

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2026年6月11日
NTT東日本 千葉事業部

山武市蓮沼海岸林での「NTT 東日本の森づくり」下草刈りイベント～2026 初夏 ～防災林・海岸林の育成・保全・再生活動を通じて、SDGs について考える機会を創出 ～

NTT 東日本 千葉事業部では、東日本大震災において甚大な津波被害を受けた「山武市蓮沼殿下海岸林」において、2023年4月より、NPO法人「森のライフスタイル研究所」と連携し、社員参加型の環境保全活動「NTT 東日本の森づくり」を継続的に展開しています。

本活動は今回で通算7回目の実施となり、社員がこれまで植栽してきたクロマツも、少しずつ根を張り、高さを伸ばすなど着実に成長を見せています。クロマツが将来、地域を守る防災林・防風林として立派に育つよう、年2回の下草刈りを実施しており、本年はその整備の一区切りとなる作業を6月5日（金）に行いました。

当日は、千葉・茨城エリアから90名^{*}を超える社員が参加し、約2時間にわたりクロマツの周囲に生い茂った雑草を刈り取りました。作業後は、これまで雑草に埋もれていたクロマツの姿がしっかりと確認できるようになり、その成長を実感する時間となりました。（※前々日の台風6号の影響による故障対応で30名近くが急遽欠席となりました。）



今回の活動をもって、「第1期 NTT 東日本の森（千葉）」における下草刈りは一区切りを迎え、今後は松の間引き作業へと移行してまいります。また、次回秋からは新たな区画において苗木の植林を開始し、「第2期 NTT 東日本の森（千葉）」として取り組みを拡大していきます。

本活動は、社員一人ひとりが社会課題や自然災害を「自分ごと」として捉え、防災・地域連携・災害対応というNTT 東日本の使命について、実践を通じて理解を深める機会となっています。今後も、地域理解の促進とともに、災害対応の経験を風化させないナレッジ継承の場として継続してまいります。

